

国際市民セミナー

国際プラスチック条約第5回政府間交渉委員会（INC5） 直前企画

国際プラスチック条約に求められるもの 国際NGOの立場から



日時：2024年**11月13日（水）**
午後6時～8時

参加費：無料

参加方法：zoom ウェビナーでのライブ配信
逐次通訳付き
下記QRコードまたはURLで
事前登録してください



<https://x.gd/dZvdr>

国際プラスチック条約制定に向けた第5回政府間交渉委員会が11月25日から韓国・釜山で開催されます。プラスチック廃棄物による地球規模の汚染が深刻化しており、緊急かつ国際的対応が求められています。条約の中に、①プラスチックの生産量をできる限り減らすこと、②プラスチックに使用される有害化学物質の禁止、制限、段階的廃止の規制措置、③使い捨て製品を含む、問題のある・回避可能なプラスチック製品の使用禁止を入れることが必須です。子どもケミネットではこの重要な問題に取り組み、日本政府に対し、積極的に取り組むよう要望するため署名活動を実施中です。

そこで条約交渉直前の企画として、スイスに本部を持つ食品容器包装フォーラム（Food Packaging Forum）ディレクター兼、チーフ・サイエンティフィック・オフィサーであるジェーン・ムンケ博士に、国際NGOの立場からプラスチック条約の進展状況についてお話しいただきます。

講師：ジェーン・ムンケ博士
Dr. Jane Muncke



食品容器包装フォーラム（food packaging Forum）のマネージング・ディレクター兼チーフ・サイエンティフィック・オフィサー。毒性学会（SOT）、米国化学会（ACS）、環境毒性化学学会（SETAC）、内分泌学会（Endocrine Society）の正会員

主催：有害化学物質から子どもを守るネットワーク（子どもケミネット）

事務局：〒136-0071 東京都江東区亀戸7-10-1 Zビル4F JEPAN内

■本件に関するお問い合わせは kokumin-kaigi@syd.odn.ne.jp または03-5875-5410
このセミナーは2024年度地球環境基金の助成を受けて開催されます。